

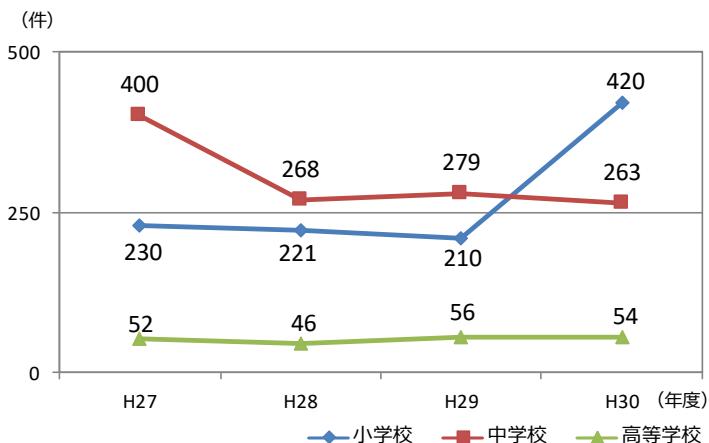
Topics  
1

## H30 年度児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する調査の結果について

「平成 30 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果が 10 月 17 日に公表されました。本県の状況は以下のとおりです。

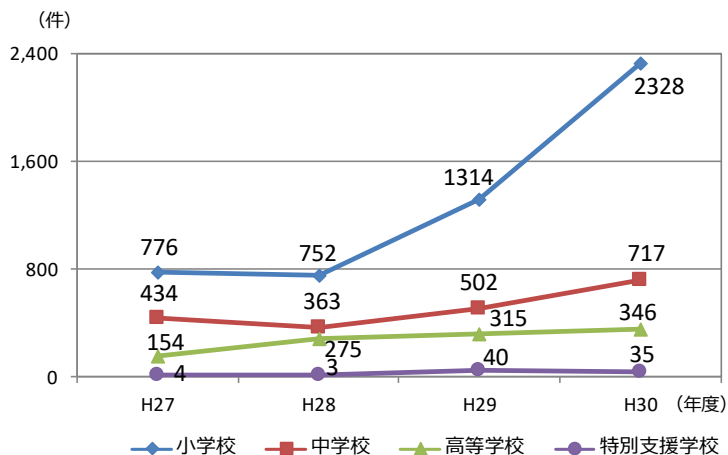
### ▶ 調査結果の概要

#### ■ 暴力行為の発生件数



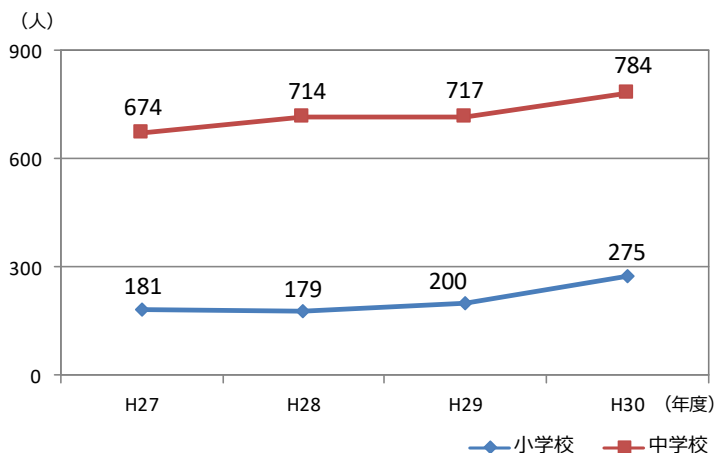
- ・発生件数は、平成 29 年度より中学校、高等学校で若干減少しましたが、小学校では大きく増加しました。
- ・人間関係がうまく築けない、感情のコントロールがうまくできない児童生徒が繰り返し暴力行為を起こしている傾向にあり、早期に適切な支援をすることができなかったことなどから、一部の学校に集中して発生しています。

#### ■ いじめの認知件数



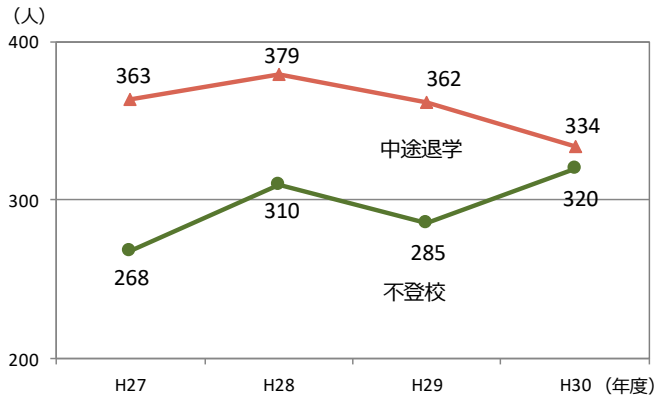
- ・認知件数は、平成 29 年度より大きく増加し、県全体で 1,255 件増加しました。
- ・認知されたいじめの半数以上は冷やかしかやからかいといった暴力を伴わないものであり、学校の積極的な取組が進んだことから、いじめを早期に認知できていると考えられます。
- ・しかし一方では、重篤ないじめ加害行為も発生しており、いじめの防止に向けた取組をより一層推進することが重要です。

#### ■ 小・中学校における不登校児童生徒数



- ・不登校児童生徒数は、平成 29 年度より 142 人増加しています。
- ・学年が上がるにつれて不登校児童生徒数が増加する傾向や中学 1 年時に急増する傾向が続いていることに加えて、平成 30 年度は小学校の不登校も増えています。
- ・不登校となる要因はさまざまで、多くの場合、複数の要因が複雑に絡み合った結果、登校することができなくなったものと考えられます。

## ■高等学校における不登校生徒数・中途退学者数



- ・不登校生徒数は平成 29 年度より 35 人増加し、中途退学者数は 28 人減少しました。
- ・不登校生徒数と中途退学者数の推移は、各学校において、子どもたちの社会的自立を目指して、中途退学にならないよう卒業まで支援していこうとする丁寧な取組が一層進んだ結果と捉えています。

### 教職員の皆さまへ

県教育委員会では、問題行動や不登校、高校中退などの生徒指導上の諸課題を令和元年度までに全国平均まで改善することを目指して取組を進めてきました。

平成 30 年度の調査結果では、暴力行為の発生件数自体は大きく増加しましたが、学校別に見ると多くの学校が全国平均まで改善することができており、一定の成果が見られています。

いじめの認知件数は大きく増加し、学校の積極的な取組が進んだと評価していますが、認知の割合を見ると 40 人学級で年間 2 件程度となります。これは、いじめの定義に照らすとかなり少ないと考えられ、実際には多くのいじめをまだまだ認知できていないと思われます。特に、暴力行為の発生率の高い学校で、いじめの認知率が低い傾向が見られることから、冷やかしゃからかいといった暴力を伴わない初期の段階で、いじめをしっかりと認知して早期に対応することが、児童生徒を暴力行為の被害から守るために効果的であると考えます。

不登校児童生徒への支援については、一人一人に応じた適切な支援をしていくことが重要ですが、不登校児童生徒の約 20%は専門的な支援を受けることができていません。学校に登校できない状態になっている児童生徒に対して十分な支援を行うためには、学校の教員だけでは困難です。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の外部専門人材を積極的に活用し、子どもたちが社会的に自立できるよう切れ目のない支援を継続することが重要です。

各学校の教職員の皆様には、特に下記の点に留意して、児童生徒への支援のより一層の充実を図っていただくようお願いします。

- 暴力を受けてつらい思いをする児童生徒を生じさせないよう、学校全体で組織的な支援をお願いします。特に、繰り返し暴力行為が発生している学校においては、早期に市町村教育委員会等と連携し、暴力行為の再発防止策の徹底をお願いします。
- いじめ問題に対しては、早期にいじめを発見し対応することによって、重篤化させないことが重要です。被害を受けた児童生徒の心情に寄り添い、いじめの見逃しゼロを目指して、より一層の取組をお願いします。
- 不登校については、全ての子どもたちが安心して過ごせる魅力的な学校・学級づくりを進めることで、未然防止に努めることが重要です。また、学校に来づらくなった児童生徒に対しては、学校内の別室や学校以外の場所を活用して、居場所づくりや学習支援等、一人一人に応じた適切な支援をお願いします。
- 生徒指導上の諸課題の改善のためには、配慮を必要とする児童生徒について、個別支援シート等を活用して校内支援会等を通じて組織的に支援するとともに、校種間での引き継ぎを含めた情報共有を強化し、抜かりのない支援をお願いします。



調査結果の詳細は人権教育課ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310801/2015030200212.html>



人権教育課 児童生徒支援担当

TEL : 088-821-4937

## 令和元年度教職員等表彰について

教職員等表彰は、教育活動が優れ、成果の著しい学校、保育所等及び共同調理場並びに教育関係者であって特に功績が顕著なもの及び全体の奉仕者として他の模範となる職員を表彰するものです。

表彰式には、高知県議会 弘田 兼一 副議長、高知縣市町村教育委員会連合会 徳弘 純一 副会長、高知県小中学校長会 正木 敬造 会長、高知県高等学校長協会 竹村 謙 会長にご臨席いただきました。伊藤 博明 教育長の式辞の後、「学校表彰」「土佐の教育功績表彰」「土佐の教育奨励表彰」「第2期高知県教育振興基本計画推進奨励賞」の表彰を行い、最後に、高知県立岡豊高等学校 秋森 学 校長の謝辞で締めくくられました。受賞者全員のこれからの活躍を大いに期待します。

### ■教育研究実践表彰（優れた教育研究を実践した学校を表彰）

受賞校	受賞内容
安芸市立井ノ口小学校	特別支援教育を基盤とした学習等の充実による自尊感情の醸成及び学力定着の取組
南国市立日章小学校	英語教育の実践及び家庭や地域と連携した学力向上と児童の主体性を高める取組
須崎市立多ノ郷小学校	組織的・協動的な校内研究体制の確立による授業改善と学力向上の取組
高知市立西部中学校	外部人材を活用した組織的な授業改善による学力向上と生徒の意欲を育てる取組
佐川町立佐川中学校	教科会を生かした組織的に学び合う仕組みの構築による学力向上の取組
津野町立東津野中学校	教科間連携や小学校との連携を生かした組織的な授業改善による学力向上の取組
高知県立城山高等学校	ユニバーサルデザインの授業とICTを活用した学習支援等による基礎学力定着の取組

### ■健康推進活動表彰（健康への関心を高め、地域とともに健康推進活動を実践した学校を表彰）

受賞校	受賞内容
四万十市立中村西中学校	教科横断的な視点を意識した各教科や道徳の関連による生徒の健康増進の取組

### ■学校安全優良表彰（学校安全について優れた成果を上げている学校を表彰）

受賞校	受賞内容
南国市立久礼田小学校	地域自主防災組織や関係機関と連携した取組と成果の発信による防災教育の推進
四万十市立竹島小学校	防災学習参観日や保育所と連携した避難訓練等の実施による防災教育の推進
黒潮町立入野小学校	保小中高が連携した合同避難訓練の実施と実践発表等による防災教育の推進
高知県立大方高等学校	小中学校への出前授業や地域と連携した避難所運営等による防災教育の推進
高知県立山田特別支援学校	防災学習の取組発表や生活単元学習の中への防災学習の位置づけによる防災教育の推進
高知工業高等専門学校	防災に関する啓発活動や寮生の夜間避難訓練の実施による防災教育の推進

### ■土佐の教育功績表彰（主に管理職等の多年にわたる功績と教育実践を表彰）

氏名	所属	受賞内容
多田 美奈子 校長	高知市立布師田小学校	組織的な研究体制の確立と地域・保護者と連携した学校経営の取組
川村 靖 校長	高知市立一ツ橋小学校	生徒指導や道徳教育等の実践的研究による教育改革の取組
高石 智恵 校長	高知市立秦小学校	興味・関心を引き出す授業づくり等による授業改善の取組
田村 誠 校長	高知市立潮江中学校	開発的な生徒指導の組織的な展開による教育改革の取組
島内 祥夫 校長	南国市立岡豊小学校	道徳の授業づくりの視点を他教科にも広げる授業力向上の取組
片岡 さえ 校長	仁淀川町立長者小学校	チームとして実践することの意識の共有と徹底による学力向上の取組
安岡 幸子 校長	津野町立葉山小学校	授業スタンダードを活用した授業改善による学力向上の取組
小島 良友 校長	四万十市立東中筋小学校	組織的な授業力向上と地域を巻き込んだ教育活動充実の取組
宮川 雅一 校長	高知県立高知農業高等学校	農業の教育実践による地域で活躍できる人材育成の取組
秋森 学 校長	高知県立岡豊高等学校	基礎学力向上の取組と地域と連携した防災教育の取組
橋本 典子 校長	高知県立高知若草特別支援学校	インクルーシブ教育の充実と教育課程の改善・授業力向上の取組

■土佐の教育奨励表彰 (管理職を除く職員継続的な研究実践の取組を表彰)

氏名	所属	氏名	所属		
米倉 由佳	主幹教諭	室戸市立室戸小学校	堀内 克良	教諭	日高村立日下小学校
水関 智香	養護教諭	室戸市立室戸中学校	竹又 実佳	教諭	四万十市立具同小学校
田川 真由美	教諭	奈半利町立奈半利小学校	梅原 和砂	主幹教諭	四万十市立中村中学校
小松 綾	教諭	田野町立田野中学校	安田 琴美	教諭	宿毛市立宿毛小学校
津野 裕子	教諭	香南市立佐古小学校	松本 ミ工	主幹教諭	宿毛市立宿毛中学校
元木 加奈子	教諭	香美市立片地小学校	中越 麻衣	教諭	三原村立三原中学校
河野 さおり	教諭	高知市立江ノ口小学校	野中 昭良	主幹教諭	高知県立嶺北高等学校
佐古田 智子	教諭	高知市立十津小学校	岡村 幸文	教諭	高知県立高知追手前高等学校
濱田 美弥	総括主任	高知市立城西中学校	吉川 佳子	教諭	高知県立伊野商業高等学校
野村 令子	教諭	高知市立潮江中学校	國枝 和也	実習助手	高知県立春野高等学校
藤本 あかり	教諭	高知市立一宮中学校	和田 るみ	教諭	高知県立春野高等学校
久万田 学二	教諭	高知市立高知特別支援学校	島田 英治	教諭	高知県立高知海洋高等学校
高石 美和	教諭	本山町立吉野小学校	庄崎 里華	教諭	高知県立中村高等学校
田村 知代	教諭	いの町立伊野小学校	安岡 一恵	栄養教諭	高知県立高知江の口特別支援学校
大野 あい子	教諭	いの町立伊野中学校	木村 はるみ	教諭	高知県立盲学校
梅原 洋彦	教諭	須崎市立多ノ郷小学校	堺 博伸	教諭	高知県立日高特別支援学校高知みかつき分校

■土佐の教育実践表彰 (主に若手・中堅職員の優れた教育実践を表彰)

小・中学校関係	青木 美紀	氏次 容子	小畑 奈美	下元 裕子	谷 雄二	西森 由美	松岡 綾	山崎 真紀
	揚田 賢	氏原 亜佑	片岡 愛子	高野 彩	谷口 美香	橋本 和紀	松岡 美帆	山下 香織
	池島 育	浦田 泰良	川村 浩二	高橋 小夜	谷中 佳子	島中 憲太	松下 咲	山下 由紀子
	石川 真美	大西 貴美子	黒澤 みわ	高橋 理加	田村 由佳	畑中 美奈子	三笠 淳子	山本 由美
	今城 久美	岡崎 広典	小濱 みほ	田島 麻里	角原 さゆり	濱崎 郁代	溝淵 晴子	横山 茜
	今城 雄次	岡林 浩祐	小林 久美	立石 和仁	徳平 都	林 佳矢	三石 裕子	横山 美佑紀
	今津 好智	岡本 えりか	笹 智枝	田中 真梨保	中村 志乃	藤田 望美	宮田 竜一	李 由美
	伊与田 紗代	岡本 典子	柴岡 理恵	田中 美樹	成岡 真子	細木 恵	本山 志保	立仙 暁子
	上田 さなえ	奥田 恵	島崎 やよい	田邊 昌子	西本 典子	前田 真紀	森本 舞	
高等・特別支援学校関係(県立中含む)	安藤 葉子	川本 洋史	笹岡 伸行	武田 みのり	渡会 和彦	濱川 美香	丸岡 恵都子	矢野 卓哉
	池内 孝栄	北村 清土	澤村 千夏	田中 卓史	戸田 博万	濱口 宗也	光森 枝里	山下 麻梨
	井上 祐子	木村 卓生	清水 宏志	谷内 有紀	中原 学	日置 公雄	三好 喜久	横山 真哉
	大和田 彩	小賀 弥栄	下村 由佳	谷淵 悠	名東 明範	平地 正幸	目崎 絵理	横山 均
	岡崎 三朗	近藤 卓	田岡 福美	谷村 正道	西岡 智子	古畑 邦明	森田 唯	渡邊 真依子
	鎌倉 正典	齋藤 寛	竹田 智	佃 史	西岡 弘一	堀地 和加	森本 哲也	

■第2期高知県教育振興基本計画推進奨励賞 (5つの取組の方向性について優れた実践を表彰)

教育機関表彰		教育関係者表彰			
香美市立大宮小学校	チーム学校の構築	安芸市立清水ヶ丘中学校	仙頭 奈津実	主幹教諭	チーム学校の構築
日高村立日高中学校	チーム学校の構築	高知市立愛宕中学校	武田 敏宏	校長	チーム学校の構築
三原村立三原中学校	チーム学校の構築	大豊町立大豊町中学校	川崎 剛	校長	チーム学校の構築
香美市立片地小学校	地域との連携・協働	南国市立北陵中学校希望が丘分校	榮枝 泰子	教諭	厳しい環境にある子どもたちへの支援
四万十町立東又小学校	地域との連携・協働	高知県立高知北高等学校	中谷 真二	副校長	厳しい環境にある子どもたちへの支援

◎その他 188 名の方が勤続表彰を受けられました。



教職員・福利課のホームページはこちら。  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310601/>

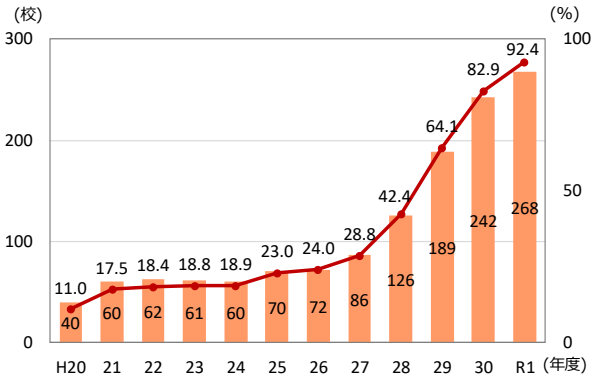


教職員・福利課 人事企画担当  
 TEL : 088-821-4903

## 高知県地域学校協働活動研修会を開催しました！

県では、家庭・地域・学校が一体となって子どもを育てる仕組みである地域学校協働本部の設置を促進するとともに、活動の充実に向けた取組を進めており、現在、県内の9割以上の小・中・義務教育学校で活動が行われています。また、平成29年度より、民生・児童委員等の参画による子どもたちの見守り体制を強化した「高知県版地域学校協働本部」へ発展させる取組を推進しています。

### ■ 地域学校協働本部設置学校数・実施率（小・中学校）



### ■ 地域学校協働活動（例）

- 学習支援（放課後学習支援含む）
  - 部活動指導
  - 学びによるまちづくり
  - 地域課題解決型学習
  - 学校周辺環境整備
  - その他（学校行事支援、登下校安全指導等）
- ※アンダーラインはH29より推奨

### ■ 高知県版地域学校協働本部の3要件

- 1 充実した地域学校協働活動の実施 ▶ 4種類以上の地域学校協働活動を年間累計100日(100回)以上実施
- 2 学校と地域との定期的な協議の場の確保 ▶ 学校の実情や子どもたちが置かれている状況等、学校と地域が「学力面」「生徒指導上の諸問題」「部活動」等における課題を情報共有し、定期的に話し合う場を確保
- 3 民生・児童委員の参画による見守り体制の強化 ▶ 民生・児童委員又は主任児童委員が参画し、厳しい環境におかれている子どもたちを学校と連携して地域で見守る体制を構築

9月6日には、いの町総合保健福祉センターにて高知県地域学校協働活動研修会を開催しました。

はじめに、国立教育政策研究所の志々田総括研究官から「学校と地域との連携・協働の推進に向けて」と題して、基調講演がありました。講演では、これからの予測不能な変化の激しい社会で生き抜く力を育むために地域学校協働活動は大切であるが、学校でできることと地域でできることを見分け、教員の負担となる活動は見直していく必要があることなどが示されました。

実践発表では、高知県版地域学校協働本部市町村推進校の1つである宿毛市立松田川小学校の野中校長から、地域協働の様々な体験学習をキャリア教育の視点で取り組むことで自尊感情を育てていることや、厳しい環境にある子どもたちの見守りを行うために民生・児童委員の参画による「見守りたい」が組織され、学習会や情報共有を行いながら見守りを強化していることなど、学校の取組が紹介されました。

また、越知町立越知小学校の竹内校長から、学校運営協議会と地域学校協働本部を一体的に取り組むことで町総がかりの協働体制を構築していることや、子どもたちにつけたい力を明確にし、地域のリソースを生かしたカリキュラムを編成して学習を充実させていることなど、コミュニティ・スクールと地域学校協働本部を一体的に推進している事例が発表されました。

今年度は、新たに地域学校協働活動の中核を担う地域コーディネーター向けに、「地域学校協働活動実践ハンドブック（仮称）」を作成し配付する予定です。ぜひ、積極的にご活用ください。



詳しくは生涯学習課のホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310401>



生涯学習課 地域学校協働支援担当  
 TEL : 088-821-4897

# 令和元年度高知県社会教育実践交流会を開催します！

県教育委員会では、様々な地域課題の解決や人と人との関係が密な地域づくりをめざし、高知県社会教育実践交流会を開催しています。本年度で5回目となる今回は、令和2年1月18日に高知県立大学池キャンパスで開催し、社会教育関係者等が一堂に会して実践事例に学びます。

記念講演には、月刊生涯学習通信『風の便り』編集長 三浦 清一郎 氏をお招きし、県内の登壇者とインタビュー・ダイアログも行います。午後からは、地域づくり・子育て支援・人権教育・防災・障害者の生涯学習・婦人会活動・図書支援員の取組・生活習慣の確立・大学生の地域貢献活動・社会教育委員活動・公民館活動・青年団活動・消費者教育・PTA 活動など、県内 24 団体・個人の多彩な事例発表を8つの分散会に分かれて行い、関係者の活動の活性化とネットワーク構築を図ります。

参加につきましては、生涯学習課ホームページより申込書をダウンロードしていただき、メールまたは FAXにてお申し込みください。

## 令和元年度高知県社会教育実践交流会

**日時** 令和2年1月18日(土)  
10:00~16:30

**場所** 高知県立大学池キャンパス  
(高知市池 2751 番地 1)

<昨年度の実践交流会の様子>



高知県立山田高等学校商業科の取組発表



パネルディスカッションのグラフィックレコーディング



分科会での実践発表



生涯学習課ホームページはこちら。  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/310401/>



生涯学習課 社会教育支援担当  
TEL : 088-821-4911

## 行事予定 (12月、1月の主なもの)

### 12月

- 1日 高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム 2019  
(高知市 高知追手前高等学校芸術ホール 13:00~)
- 2日 第4回高知県における知的障害特別支援学校の在り方に関する検討委員会  
(高知市 高知県立県民文化ホール 18:30~)
- 5日 第1回公立中学校夜間学級設置準備委員会  
(高知市 高知会館 10:00~)
- 13~15日 2020 こうち総文 特別支援学校部門プレ大会  
・ステージ発表 (13日)  
(高知市 高知市文化プラザかるぽーと 12:30~)  
・にこにこふれあいフェア (13~15日)  
(高知市 高知市文化プラザかるぽーと 9:45~)
- 24~25日 2020 こうち総文 演劇部門プレ大会  
発表 (四国大会)・交流会  
(高知市 高知県立美術館 24日 9:40~、25日 9:30~)

### 1月

- 5日 2020 こうち総文 器楽・管弦楽部門プレ大会  
演奏発表・交流会  
(高知市 高知市文化プラザかるぽーと 12:30~)
- 11日 2020 こうち総文 開催 200 日前イベント (中部)  
(高知市 イオンモール高知 10:00~)
- 12日 2020 こうち総文 開催 200 日前イベント (東部)  
(室戸市 むろと廃校水族館 10:00~)
- 13日 2020 こうち総文 開催 200 日前イベント (西部)  
(四万十市 フジグラン四万十 10:00~)
- 18日 高知県社会教育実践交流会  
(高知市 高知県立大学池キャンパス 10:00~)
- 20日 第6回学校組織の在り方検討委員会  
(高知市 高知県立高知城歴史博物館 13:30~)
- 20日 次世代型 ICT 活用教育推進事業報告研修会  
(高知市 高知県教育センター 14:00~)

<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。

